

平成30年7月9日  
九州地方整備局  
山国川河川事務所

**【速報】 7月6日から7日の大雨における**

**耶馬溪ダム防災操作の状況について**

耶馬溪ダムでは、7月6日から7日にかけて防災操作を行いました。

耶馬溪ダムへ流れてくる水量の一部をダムへ貯めることで、ダム下流へ流す水量を最大で約57%低減しました。

これにより、ダム下流の上曾木<sup>かみそぎ</sup>水位観測所地点において、河川の水位を61センチメートル低下させる効果があったと推測されます。

- ・ 耶馬溪ダムでは6日19時30分に601m<sup>3</sup>/sの流入があり、そのうち、344m<sup>3</sup>/sを貯留して257m<sup>3</sup>/sを流し、下流の水位を低減させました。
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の総雨量：386.6mm（5日7時～8日15時）
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の最大1時間雨量32.2mm（6日19時）

※観測所所在地

- ・ 上曾木<sup>かみそぎ</sup>水位観測所：大分県中津市本耶馬溪町大字曾木地先

山国川河川事務所HP

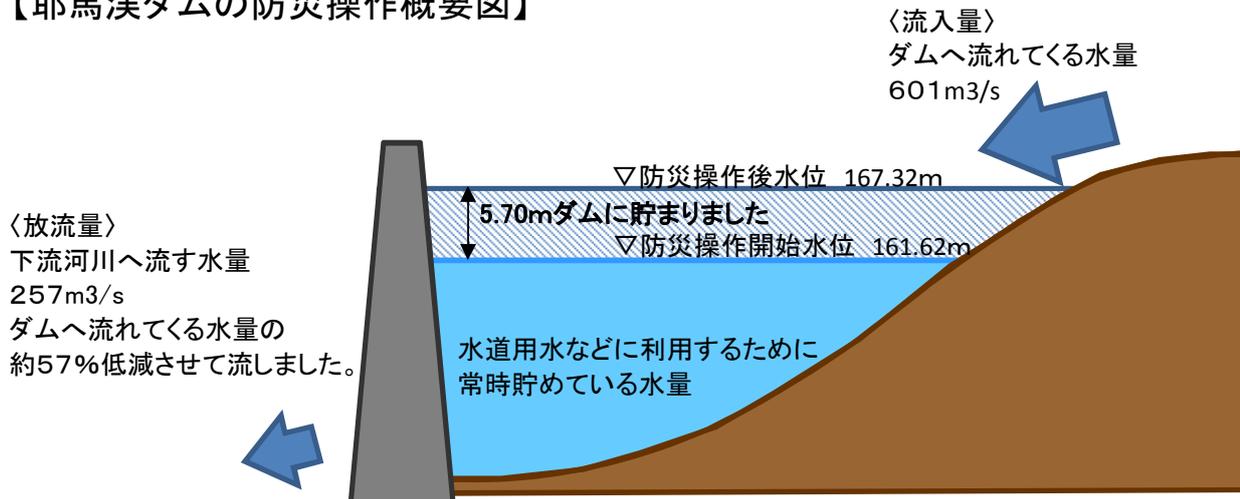
<http://www.qsr.mlit.go.jp/yamakuni/>

<問い合わせ先>国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所

技術副所長 井上 幸治 電話：0979-24-0571

ダム管理課長 堀江 隆一 電話：0979-54-3136

## 【耶馬溪ダムの防災操作概要図】



## 【耶馬溪ダムの効果】

